

【未来世代法-11】 ミラセダmagazine 2025.2.1号

1 件のメッセージ

未来世代法 <miraseda_magazine@futuregenerations.jp>

2025年2月1日 8:08

返信先: miraseda@futuregenerations.jp

To: miraseda_magazine@futuregenerations.jp



こんにちは！

未来世代のウェルビーイング法日本版プロジェクト／NPOグラス・ルーツ 河合史恵(きら)です。

2月に入りました。

1月は、年明けから連休が続いたと思ったら、、、あっという間に終わってしまいますね！2月もまたあっという間なのでしょう。

1日1日を考えると、なんやかやとしているはずなのに、、、不思議です。

これから全国的に雪と寒波が強くなるようです。

みなさま お気をつけてお過ごしください。



直近のオンラインイベントのご案内です。

🌟 2025.2.6(木) 20:30-22:00

未来世代Well-beingカフェ「いのち飲む この地 で生きる」🌟

世代を超えてWell-being に生きること をさらに深め、豊かにしていく。

そんなあり方や生き方は(実は)もうすでにあっし あります。

それどころかそのおかげで私たちは 日々生きていくことができています。

私たちの自覚しきれていない 多様な存在や力の未来/未知の“可能性”をつなぎあわせ育んでいくこと。

そんなことを思い浮かべたり、感謝したり、寿いだりしながら、焚き火を囲んでお話などできたらと想っています。

★お申込み: Peatixページより「チケットを申し込む」を選択ください。

<https://miraseda20250206.peatix.com/view>

🌟 下記 京都・東京でのリアルイベントにも、オンラインでもご参加いただけます。🌟

地域の活動 イベントのご案内



🌟【東京】2025年2月4日（火）16:00-18:00

衆議院第一議員会館 国際会議室

超党派議員連盟「原発ゼロ・再エネ100の会」 第111回国会エネルギー調査会🌟

（どなたでもご参加いただけます。オンラインでもご参加いただけます。）

温室効果ガス削減目標(NDC)の国連への提出日である2月10日が迫っています。日本政府は、「日本の目標案（2035年に2013年比60%削減）はパリ協定の1.5℃目標に整合している」と主張しています。しかし、そのような主張に対して多くの研究者や市民団体は、「パリ協定とは整合しておらず、より野心的な目標を持つべき」と反論しています。NDCに対するパブコメの数は3000（前回パブコメの5倍以上）を超え、国民の関心も高まっています。「地球沸騰化」と言われる最近、あるべきNDCの数値を中心に、エネルギー・温暖化政策の決定プロセス、エネルギーミックスや対策の経済合理性、原発の位置づけ、公正な移行（雇用問題）などについても議論します。

◆プログラム 問題提起：明日香壽川氏（東北大学教授） 吉田明子氏（FoE Japan） 政府説明（調整中）：経済産業省（資源エネルギー庁）、環境省 他 コメント：国会エネ調有識者チーム 他 ◆総合討議

◆Zoomミーティング ID; 882 5852 2549 パスコード: 549647 (<https://us06web.zoom.us/j/88258522549?pwd=FQ2f8h1GNlhx5YavIH1MSiRaqWG2fk.1>)

🌟2025年2月8日（土）14:00-16:00

京都経済センター（四条通沿南側、室町通東）

「世界に誇れる環境先進都市を目指す京都府亀岡市の環境政策のお話しを、行政担当課課長さんから聞いてみる！」🌟

京都府亀岡市は、京都市の北隣にある、人口8.7万人＝京都府下で、京都市、宇治市に続く府内三位の人口がある街です。

京都駅まで電車で20分、大阪までも1時間弱で着くことができ、ベッドタウンとして人気がある街です。

そんな亀岡市は、京都府下の環境先進都市として、ずいぶん進んだ取り組みがいろいろあるらしいと、聞いてはいました。でも、亀岡市役所に伺ってお話を聞いてみたら、思った何倍もすばらしかった！

「燃やすすかないごみ袋」「埋立てるしかないごみ袋」と書かれた市指定のゴミ袋や、お散歩のついでにゴミ拾いもできる「エコウォーカー制度」など、無理なく楽しく取り組める工夫がいっぱいです。

また、亀岡市には、市内全業種について、「プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」がありますが、そのもととは、京都観光の中でも名高い「保津川下り」の船頭さんたちが、プラごみの増えた保津川の川掃除をはじめたところから。それを市民も手伝うようになり、条例につながったというお話を聞きました。

今回は、亀岡市環境先進とし推進部 環境政策課の課長さんが、直接お話しをしてくださいます。自分が暮らす場所以外の行政職員の方のお話しを直接聞く機会って、なかなかないんじゃないかと思うので、ぜひこの日京都に行けるよー！って方は聞きにいらしてください。ご自身の自治体でもやってみたくなるヒントがきっとたくさんありますよ！

お申し込みはこちらから：

🌟 2025年3月9日（土）14:00-16:00

キャンパス・プラザ京都（JR・各線 京都駅徒歩5分）

「気候変動×京都の食の未来」 話し手：印鑰 智哉さん🌟

気候変動（気候危機）による平均気温の上昇などの影響で、穀物収量の変動、畜産・養殖業における疾病発生、漁獲量の変化など、食料供給に深刻な影響を起しつつあります。

国では食料・環境問題の解決に貢献するため、フードテック推進ビジョンを掲げています。日本の食文化の中心地のひとつである京都でも、大きな事業として動いているようです。

地球規模で起こっている気候変動や人口増加、でも日本はどんどん人口が減っていくという時代に生きている私たち。暮らし目線でともに学び、考える時間にしたいと思います。

お申し込みはこちらから：

<https://miraseda20250309kyotofood.peatix.com/view>

【1月の活動のご報告】

- 1/9（木）未来世代Well-beingカフェ「2025年の声を聴く」開催
- 1/10（金）衆議院議員会館 面談
- 1/19（日）京都：「科学者の描く未来予想図」話し手：伊勢武史先生（京都大学フィールド科学教育研究センター 准教授）開催
- 1/21（火）自治体議員・職員対象研修会「地域の脱炭素をすすめるために」ウェビナー参加
- 1/22（水）ミラセダアカデミー「北陸新幹線京都延伸問題って、京都の人なんでそんなに騒いではるの？」開催
- 1/22（水）宮城県議会議員、仙台市議会議員と面談
- 1/23（木）自治体の予算編成の裏側 ウェビナー参加
- 1/25（土）耕さない農業 ウェビナー参加
- 1/25（土）多聞議会@京都 参加
- 1/26（日）大阪いばらき気候市民会議 振り返り報告会参加
- 1/26（日）COP29若者報告会参加@京都 参加
- 1/27（月）京都府会議員と面談
- 1/28（火）サーキュラーエコノミーシンポジウム@京都 参加
- 1/29（水）経済産業省資源エネルギー庁 エネルギー基本計画・GX2040ビジョン 説明対話会参加

<https://www.enecho.meti.go.jp/information/gx/03.html>

など。

🌟 未来世代法そのものの説明会は、みなさまそれぞれのご関心の向きが多様で、未来世代法の扱う領域も多様であるため、個別に日程調整で対応させていただいております。お気軽にお問い合わせください。

メール：kira.kawai@futuregenerations.jp

電話：090-5323-7721

【発行】

「未来世代のためのWell-being法」日本版プロジェクト

運営団体：特定非営利活動法人グラス・ルーツ

mail：miraseda@futuregenerations.jp

WEB：<https://futuregenerations.jp/>

FACEBOOK：<https://www.facebook.com/futuregenerations.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/futuregenerations.jp/>

動画リスト：<https://futuregenerations.jp/movie-list/>

私たちグラス・ルーツ：未来世代のためのウェルビーイング法日本版プロジェクトは、今を生きる私たちも、これから生まれてくる未来世代もともに生きやすい世界であるように、英国ウェールズで2015年からはじまっているWell-being of Future Generations Act（和訳名：未来世代のためのウェルビーイング法、通称：未来世代法）から学び、私たちの暮らしのすぐそばにある地方自治体で、少しずつ地域課題に活かす働きかけをしています。

未来世代のためのウェルビーイング法とは：

国や公共機関がものごとを決めるときに、「その決定は、今だけではなく、未来世代も大事にできる決定なのかどうか」をチェックし、レポートを公表することを義務付けた法律です。

持続可能な開発＝SDGsが、努力目標としてだけでなく、国内の法律として法制化された世界ではじめての法律だと言われています。